



Inclusive support

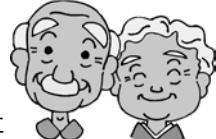
地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター（玉造保健センター内）

☎ 0299-55-0114

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるよう、
高齢者やご家族の皆さんを、医療・保険・介護および福祉など、
さまざまな方面から総合的に支援します。

9月は「認知症を知る月間」です！



認知症とは、さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることで、今までのような社会生活や家庭生活がうまく送れなくなった状態です。

65歳以上の7人に1人が認知症と言われており、これを本市にあてはめてみると1,642人と推計されます。本市では、とても多くの方が認知症の可能性があることになります。

高齢になるほど発症する確率は高く、今後ますます増加すると予想されています。

しかし、認知症は誰でも起こり得る脳の病気なので、将来的にひとごとではありません。

認知症は、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに地域で暮らしていくことができるため、地域で支える役割の方が増えていってほしいと思います。

今月は講座と講演会を計画しました。

「認知症サポーター養成講座」では、認知症の正しい知識と本人や家族を支える方法を学びませんか？

認知症サポーターとは、特別なことをする人ではありません。認知症について正しい知識をもち、認知症の人やその家族を支え応援する人です。

正しい知識と
支える方法を学ぶ

「認知症サポーター養成講座」

日 時：9月13日（水）午後1時30分～午後3時

場 所：行方市地域包括支援センター（玉造保健センター内）

認知症を予防したい方には「認知症予防講演会」を開催します。脳は体と一緒に積極的に活用しないと機能が徐々に衰えていきます。認知機能を高める実技を行いながら、脳を活性化させるにはどういう方法があるかお話ししていただきます。

予防する方法を学ぶ

「認知症予防講演会」

日 時：9月21日（木）午後1時45分～午後3時15分

場 所：行方市地域包括支援センター（玉造保健センター内）

講 師：Rise total support 所 圭吾先生

どちらも電話でお申込みください。

【申し込み】行方市地域包括支援センター ☎ 0299-55-0114